教えて！かんご君・ナースちゃん!!

調査報告：04

保健師職能委員会

保健師職能委員会の活動について

委員長 出戸 康子　理　事 西江 恵子／三浦 都子
委　員 佐能 三保子／三宅 浩美／大嶋 留美／岩本 真弓

保健師職能委員会

日頃より協会活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。岡山県看護協会の保健師の委員会は、毎月第一土曜日に委員会を開催し、情報交換や課題を協議し、会員の繋がりや学びが深まるよう職能集会の企画・実施を行っています。また、地域包括支援センター・福祉施設領域と病院領域の保健師のキャリアラダーの作成にむけて小委員会を設置しています。今年度は初めてZoomのブレイクアウトルームにも挑戦し、また、全国保健師長会岡山県支部と共同で研修会を行うなど、委員皆で助け合いながら活動しています。webの良さを生かしながら、参加しやすい環境を作るとともに、現場の意見や情報を収集し、課題の把握に努め、魅力ある組織づくりをめざして取組をすすめて参ります。今後ともよろしくお願いします。

第1回保健師職能集会

令和3年7月3日（土）13：00～15：00【WEB開催】

講　演　「データ分析をいかした地域・職域連携 ～地域・職域連携による健康経営～」
講　師　古井 祐司先生（東京大学未来ビジョン研究センター）
参加者　WEB 39名　会場10名（職能委員6名、小委員会委員2名、全国保健師長会岡山県支部2名）

健康医療情報の活用による、効果的・効率的な保健指導について、事例を交えた具体的な講義があり、地域保健と職域保健の連携のあり方や今後の保健事業の展開について考える機会となりました。参加者からは、データヘルスにおける職場の課題解決に向けて取り組みたいなどの声をいただき、、モチベーションアップにつながる有意義な職能集会を開催することができました。

第2回保健師職能集会

令和3年10月2日（土）13：00～16：00【WEB開催】

講　演　「明日から使えるナッジ理論 ～無関心期へのアプローチ～」
講　師　森田 憲弘先生（株式会社キャンサースキャン）
参加者　WEB 67名　会場 9名（職能委員7名、小委員会委員2名）

無関心期にある対象者を、ナッジ理論を活用し望ましい保健指導を促す手段について講演を通して学びました。また、グループワークでは、ナッジを取り入れるための資材や保健指導コンセプトについてオンライン上での活発な意見交換を行い、参加者からは、「資材制作10箇条」を活かしたチラシ作成や保健指導に使えるノウハウが理解できたなどの声があり、現場ですぐ役に立つ職能集会を開催することができました。